

2023年度 ICT教育センターからのお知らせ (教職員向け)



- ICT教育センターについて
- 認証サーバーについて（ユーザー名とパスワード）
- ネットワークについて
- Microsoft 365（メール等）について
- コンピューター実習室/講義室のマルチメディア/その他

1

説明内容

■ICT教育センターについて

ICT教育センターについて、ホームページ

■認証サーバーについて（ユーザー名とパスワード）

認証サーバー（ユーザー名とパスワード）

■ネットワークについて

ネットワークの概要、接続方法、注意点、ネットワーク設定
ブラウザ、ウイルス対策ソフト、統計解析ソフト
コンピューター名（ホスト名）・ワークグループ名
学内で遠隔講義を行う際の注意点、NASの利用について

■Microsoft 365（メール等）について

Microsoft 365について、Webメール、メーリングリストについて、
迷惑メール、フィッシングメールについて、アカウントの乗っ取りについて

■コンピューター実習室/講義室のマルチメディア/その他

コンピューター実習室について、コンピューター実習室/図書館/講義室の
パソコンについて、学内LAN（学内ネットワーク認証サービスと無線LAN）
IEEE 802.1X認証の接続方法について、公衆無線LAN、
ICT教育センター申請システムについて、講義室のマルチメディアについて、問い合わせ

2

説明内容

■ICT教育センターについて

ICT教育センターについて、ホームページ

■認証サーバーについて（ユーザー名とパスワード）

認証サーバー（ユーザー名とパスワード）

■ネットワークについて

ネットワークの概要、接続方法、注意点、ネットワーク設定
ブラウザ、ウイルス対策ソフト、統計解析ソフト
コンピューター名（ホスト名）・ワークグループ名
学内で遠隔講義を行う際の注意点、NASの利用について

■Microsoft 365（メール等）について

Microsoft 365について、Webメール、メーリングリストについて、
迷惑メール、フィッシングメールについて、アカウントの乗っ取りについて

■コンピューター実習室/講義室のマルチメディア/その他

コンピューター実習室について、コンピューター実習室/図書館/講義室の
パソコンについて、学内LAN（学内ネットワーク認証サービスと無線LAN）
IEEE 802.1X認証の接続方法について、公衆無線LAN、
ICT教育センター申請システムについて、講義室のマルチメディアについて、問い合わせ

3

ICT教育センターについて

本学の情報ネットワーク、コンピューター実習室/図書館/
講義室のパソコン、講義室マルチメディアを管轄している部署

お知らせや利用できる環境などが変更になったら、
ICT教育センターのホームページやSUMS-POを通じて連絡します

本学のホームページの下方の「学内施設案内」を探し

学内施設案内 「ICT教育センター」ををクリック

学内専用

SUMS-PO
【学生用】Activemall（学内用）
【学生用】Activemall（学外用）
【教職員用】Activemall（学内用）
【教職員用】Activemall（学外用）

コンピューター実習室/図書館/パソコン最初に関くページ

本日説明資料もホームページやSUMS-POにて公開します

4

ICT教育センターのホームページ

お知らせ・メンテナンス・障害情報 Webメール コンピューター実習室/図書館/講義室	無線LAN 申請書一覧 手順書一覧	統計解析ソフト ウイルス対策ソフト バックナンバー ICT教育センターについて
--	-------------------------	--

■お知らせ・メンテナンス・障害情報
■Webメール

- 申請書一覧
- ICT教育センター申請書システム
 - 認証サーバーのユーザー登録申請書
(専任教職員向け、非専任教職員向け、本学関係者)
 - 認証サーバーのユーザー削除申請書
 - 認証サーバーのパスワード再発行申請書
 - 教職員の退職後のユーザーアカウント延長利用
 - 学生の卒業後のユーザーアカウント延長利用申請書
 - 大学ファイルサーバー利用申請書
 - 固定IPアドレス申請書
 - メーリングリスト申請書
 - ICT教育センターに対する要望書
 - 作業依頼書 (コンピューター実習室/図書館内)
 - 学生兼ネットワークの利用申請書

- コンピューター実習室/図書館/講義室
- コンピューター実習室利用について
 - コンピューター実習室/図書館/講義室/パソコンの利用について
 - コンピューター実習室のプリンタについて
 - コンピューター実習室/図書館/講義室/パソコン一覧
 - 大学ファイルサーバー (共有フォルダ) の利用について
 - パスワード変更方法について
- 学内LAN (学内ネットワーク認証サービス/無線LAN)
- 学内LANについて
 - 学内ネットワーク認証サービス (IEEE802.1x認証/Web認証)
 - 無線LANについて
 - au Wi-Fi (公衆無線LAN)

■手順書一覧

- 認証サーバーについて (利用者登録・削除等)
- ネットワークについて (情報ネットワークの概要)
- 大学ファイルサーバー (共有フォルダ) について
- ネットワーク設定手順書
- コンピューター名/ワークグループ名 確認・変更設定手順書
- HPアドレス確認手順書
- HPアドレス設定手順書
- Microsoft365について
- メールデータの移行について Microsoft365
- メーリングリストについて
- HBM SPSS Statistics 利用手順書講義室マルチメディアについて
- 講義室マルチメディア説明書 (全体)
- 講義室マルチメディア説明書 (白子1号館用)
- プレゼンマウス (ELAP2) 説明書
- レーザーポインタ (ELP-G10) 説明書
- レーザーポインタ (ELP-G30) 説明書
- 書画カメラ (MO-1W) 説明書
- Blu-ray (DMP-BD77) 説明書 (千代崎)
- Blu-ray (DMP-BD79) 説明書 (千代崎/白子346号館)
- Blu-ray (DMP-BD85) 説明書 (白子1号館用)
- 講義室画像配信システムについて
- 講義室/パソコンのZoomの対応について

- 統計解析ソフト
■ウイルス対策ソフト
■バックナンバー
■ICT教育センターについて

説明内容

■ICT教育センターについて

ICT教育センターについて、ホームページ

■認証サーバーについて (ユーザー名とパスワード)

認証サーバー (ユーザー名とパスワード)

■ネットワークについて

ネットワークの概要、接続方法、注意点、ネットワーク設定
ブラウザ、ウイルス対策ソフト、統計解析ソフト
コンピューター名 (ホスト名) ・ワークグループ名
学内で遠隔講義を行う際の注意点、NASの利用について

■Microsoft 365 (メール等) について

Microsoft 365について、Webメール、メーリングリストについて、
迷惑メール、フィッシングメールについて、アカウントの乗っ取りについて

■コンピューター実習室/講義室のマルチメディア/その他

コンピューター実習室について、コンピューター実習室/図書館/講義室の
パソコンについて、学内LAN (学内ネットワーク認証サービスと無線LAN)
IEEE 802.1X認証の接続方法について、公衆無線LAN、
ICT教育センター申請システムについて、講義室のマルチメディアについて、問い合わせ

説明内容

■ICT教育センターについて

ICT教育センターについて、ホームページ

■認証サーバーについて (ユーザー名とパスワード)

認証サーバー (ユーザー名とパスワード)

■ネットワークについて

ネットワークの概要、接続方法、注意点、ネットワーク設定
ブラウザ、ウイルス対策ソフト、統計解析ソフト
コンピューター名 (ホスト名) ・ワークグループ名
学内で遠隔講義を行う際の注意点、NASの利用について

■Microsoft 365 (メール等) について

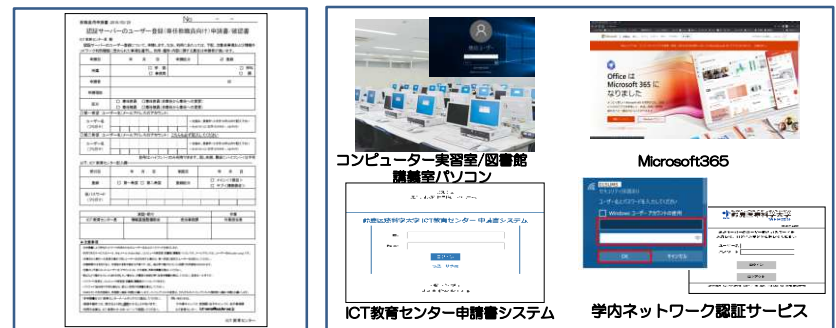
Microsoft 365について、Webメール、メーリングリストについて、
迷惑メール、フィッシングメールについて、アカウントの乗っ取りについて

■コンピューター実習室/講義室のマルチメディア/その他

コンピューター実習室について、コンピューター実習室/図書館/講義室の
パソコンについて、学内LAN (学内ネットワーク認証サービスと無線LAN)
IEEE 802.1X認証の接続方法について、公衆無線LAN、
ICT教育センター申請システムについて、講義室のマルチメディアについて、問い合わせ

認証サーバーについて (ユーザー名とパスワード)

Active Directoryでの統合認証形式をとっており、配付の認証サーバーのユーザー登録 (専任教職員向け) で
コンピューター実習室/図書館/講義室/パソコン/Microsoft365 (メール等) /
ICT教育センター申請システム/学内ネットワーク認証サービス (IEEE802.1x認証/Web認証)
連携サービス (SUMS-PO、予算申請システム、教職員用学内コピー・プリンター等) が利用できます。
連携サービスについては管理部署に問い合わせをお願いします。
パスワードを変更したい場合は、コンピューター実習室/図書館/講義室/パソコンで変更することが可能です。



認証サーバーのユーザー登録が未処理の方は
申請書を、ICT教育センター申請システムでの申請をお願いします
非常勤等の非専任から専任に変更する場合は、区分の権の専任への変更をチェックしていただき、既存のアカウントを記入してください。(パスワード、第二希望は不要です。) 変更したい場合は新しいアカウントを記入して提出してください。SUMS-POについては教務課に相談をお願いします。

説明内容

■ICT教育センターについて

ICT教育センターについて、ホームページ

■認証サーバーについて（ユーザー名とパスワード）

認証サーバー（ユーザー名とパスワード）

■ネットワークについて

ネットワークの概要、接続方法、注意点、ネットワーク設定
ブラウザ、ウイルス対策ソフト、統計解析ソフト
コンピューター名（ホスト名）・ワークグループ名
学内で遠隔講義を行う際の注意点、NASの利用について

■Microsoft 365（メール等）について

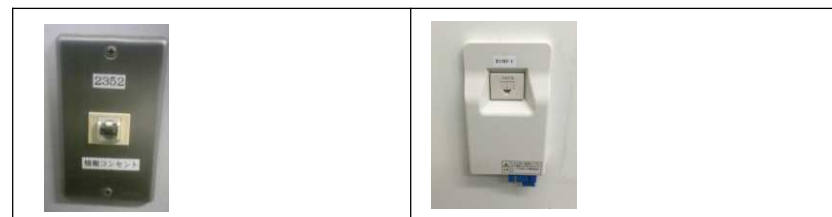
Microsoft 365について、Webメール、メーリングリストについて、
迷惑メール、フィッシングメールについて、アカウントの乗っ取りについて

■コンピューター実習室/講義室のマルチメディア/その他

コンピューター実習室について、コンピューター実習室/図書館/講義室の
パソコンについて、学内LAN（学内ネットワーク認証サービスと無線LAN）
IEEE 802.1X認証の接続方法について、公衆無線LAN、
ICT教育センター申請システムについて、講義室のマルチメディアについて、問い合わせ

ネットワークの概要

- 学内LANの速度：
 - 基幹部分1Gbps、末端（1 Gbps）場所によって異なります可能性もあります。
 - キャンパス間通信：1Gbps
 - SINET：
 - 三重DCのノードに1Gbpsにて接続
 - Web：1 GbpsのSINET に接続
- 情報コンセントを利用して、学内LANに接続します。
LANケーブル（カテゴリ5e以上）を利用下さい。



ネットワークの概要

• ネットワークのサービスについて

学内→学外への利用できるポート・サービスは以下の通りです。

■教員

HTTP、HTTPS、FTP
POP、POPS、IMAP、IMAPS
SMTP、SMTPS、SMTP/Submission
TELNET、SSH、PPTP、NTP

■他の場所（WEB認証、事務等）

HTTP、HTTPS、FTP
POP、POPS、IMAP、IMAPS
SMTP、SMTPS、SMTP/Submission
NTP

ネットワークの概要

悪意ある外部サイトへの通信遮断について

外部から不正アクセス等に対応するため悪意ある外部サイトへの通信遮断を行っています。
悪意あるサイトは、ポットネットサイト（漫画ロウのサイト等）、C&Sサーバ等をはじめとするもので意図的にアクセスされるだけではなく、通常のWebサイトに差し込まれている広告サイトが、悪意あるサイトである場合もあります。

悪意あるサイトと分類された場合は、警告メッセージ等は表示されず、ページが表示されない旨のブラウザエラーメッセージが表示される事となります。

これまでアクセスできていたサイトや学内LAN以外で利用できるサイトが、アクセスできない場合には、当該サイトは悪意あるサイトとして分類されている事となりますので、利用を控えて頂くようお願い致します。

万一、教育研究上必要なサイトに対してアクセスできなくなった場合には、ICT教育センターにて内容確認のうえホワイトリストへの追加対応等を行いますので、アクセス先サイトURL、アクセス試行日時（できるだけ詳細に）などの情報をICT教育センターまでご連絡下さい。

ネットワークの概要

- ・リモートアクセス (SSL-VPN) のサービスについて **教職員のみ**

学外から学内ネットワークに接続するリモートアクセス (SSL-VPN) が利用できます。

現時点でのサービス対象は教職員のみ、サービス範囲は、ファイルサーバー、メールサーバー、ホームページの学内専用コンテンツ、SPSSです。

注意点は

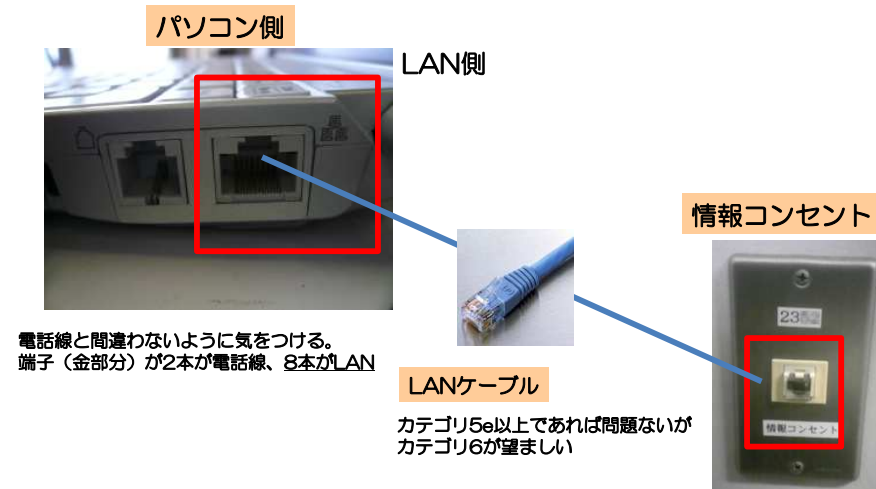
- 1.接続数は、理論上、最大200である。
 - 2.利用方法がご家庭の使用環境に依存するので、問い合わせにはサポートできない。
 - 3.MacOS環境や一部のWindows環境では動かないことがある。
 - 4.学外のサービスなので、学内では使用できない。
- 以上のような注意点があります。ただ外部に依存する環境でもあるので繋がらなかった場合は、ご容赦願います。

それから、回線の接続数は最大200ですが、速度を考えると、現実的には若干少なくなります。このこともあって、現在、学生の利用は停止しています。また、SSL-VPNは、現時点で安全な通信として国も推奨する通信規格ですが、ネットワーク経由の通信で絶対に安全な方式などは一つもないので、特に個人情報を伴うものについてはパスワードを付けるなど情報をやり取りするときの基本エチケットを守るように心掛けてください。

具体的な手順は、セキュリティ上の観点からSUMS-POおよび教職員メーリングリストにて連絡します。

13

接続方法



電話線と間違わないように気をつける。端子（金部分）が2本が電話線、8本がLAN

LANケーブル

カテゴリ5e以上であれば問題ないがカテゴリ6が望ましい

LANケーブルをパソコンに接続することでDHCPサーバーより自動的に必要な情報は割り振られます。以前の職場などで固定IPアドレスを利用の方は、自動に変更をお願いします。

14

パソコンと情報コンセントをLANケーブルで接続 接続する際の注意

無線LAN（ルータ）、複数台利用する場合

■ループ

- ・HUBに接続する際、下記のような接続を行うと、ループ現象となり、ネットワークが停止状態になります。絶対に図のような接続を行わないでください。このような場合、全学に影響がでる場合があります。



1本のケーブルがHUBに接続されている

絶対に行わないでください

15

パソコンと情報コンセントをLANケーブルで接続 接続する際の注意

無線LAN（ルータ）、複数台利用する場合

■無線LAN（ルータ）

無線LANについては、セキュリティの設定を必ずお願いします。（暗号化、MACアドレスフィルタリング）

設定方法は、無線LAN等の機器の説明書をご確認ください。

またブリッジ機能が利用できるものをご購入し、ルータ機能の利用は行わないでください。ブリッジモードで利用してください。ルータモードの場合、ファイルサーバーにアクセスできない等一部のサービスが利用できません。

学内LANの接続は internet(WAN)側に接続してください。

■DHCPサーバー

全体でDHCPサービスで用意していますので個別のルータ機能のDHCPサーバーを利用し、DHCPが学内LAN側に接続されている場合は、他の方が利用できなくなる可能性があります。上記無線LANにはルータ、DHCP等が付属されている場合が多いので、ご利用される場合は、注意してください。各自でのDHCPサーバー機能は行わないでください

このような場合、全学に影響がでる場合があります。



16

ネットワークの設定について

コンピューターのネットワークの設定方法は、ネットワーク設定手順書を参照してください。

IPアドレスは、DHCPより自動的に割り振られます。サーバーやネットワークプリンタを利用する場合は固定IPアドレスの申請が必要になります。

教員の居室、事務所以外はWEB認証での利用となります。
もし、教員の居室、事務所でWEB認証の場合は、別途ご連絡ください

ブラウザについて

特に設定の必要はありません。
プロキシの設定を変更している場合は、自動的に検出するようにしてください。

ウイルス対策ソフトについて

ウイルス対策ソフト

お知らせ

ESET Endpoint Antivirusにてバージョンについての通知がある場合、サーバーのほうから更新をかけてありますが、タイミングではバージョンアップができていない場合があります。その場合は、一度アンインストールして下記のバージョンでのインストールを実施してください。
また、一部のSSLサイト（「https://」で始まるWebページ）が表示できないといったことがある場合は、下記サイトを参考にしてください。
https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/650?site_domain=default
他にも「本頁」・「トラブル」もあある場合は下記サイトFAQも参考にしてください。
https://eset-support.canon-its.jp/category/show/8?site_domain=default

ウイルス対策ソフトについて

本学ではメールやWebからのウイルス感染を防ぐ専用の装置を導入していますが、各パソコンにもウイルス対策ソフトを導入して適切に運用してください。かつ定期的にWindows Update/パッチなどを行うようにしてください。

ウイルス対策ソフトとしてESET Endpoint Antivirusが利用できます。
また各人でもウイルス定義ファイルの更新を行うことや定期的なウイルススキャンをおこなってください。
大学が用意したウイルスソフト以外のウイルスソフトを利用する場合は、自己管理とします。
利用範囲として、学内で利用するパソコンに限ります。
特定の用途など大規模にインストールが必要とする場合などは、各自でご用意をお願いします。

ライセンス管理方法が以前のソフトとは異なる関係から、6か月以上学内LANに接続していないパソコンについては、ライセンス削除を行います。もし学内で利用するパソコンでライセンスが利用できない旨の通知がありましたら再インストールをお願いします。

ESET Endpoint Antivirus 新規インストール (学内のみ)

[新規インストールファイル \(ver.9\)](#)
[新規インストール手順書](#)

ESET Endpoint Antivirus 切り替えインストール (学内のみ)

ウイルス対策ソフトが2021年5月末よりESET Endpoint Antivirusに高異なっており、ESET Endpoint Antivirusに移行をお願いします。
過去のSymantec Endpoint Protectionから新規のESET Endpoint Antivirusに切り替えるファイルと手順は下記の通りです。
[切り替えインストールファイル \(ver.9\)](#)
[切り替えインストール手順書](#)

統計解析ソフトについて

統計解析ソフト

IBM SPSS Statistics ライセンスについて

同時ユーザー (Concurrent User) ライセンスにて契約をしております。
学内LANに接続しているコンピュータについてはインストール・利用可能です。
ただし同時に接続できるユーザーは全体で下記のようになっています。

IBM SPSS Statistics Base	25ユーザー	同時接続
IBM SPSS Regression	3ユーザー	同時接続
IBM SPSS Exact Tests	3ユーザー	同時接続
IBM SPSS Advanced Statistics	2ユーザー	同時接続

利用する際には、学内LANに接続されている必要があります。
アドオン(オプション)のライセンスは、最初に契約したユーザーが利用できます。
コンピュータライセンスでネットワークライセンスを貸し出す方法もありますが現在はサポートしていません。

Ver26が利用できるようになりました。ただしVer 27以降32bit版の提供は終了し64bit版のみとなります。

Ver27もそのまま利用できますがVer27の新機能のインストールはサポートしていません。Ver27を含めた過去のVerは、2023年3月のメンテナンスで利用できなくなります。ただし、システムの仕様上、過去のVerも利用できる場合がありますが新しいVerに移行をお願いします。

IBM SPSS Statistics 利用手順書<学内のみ>

- ・[IBM SPSS Statistics について](#)
- ・インストール方法
- ・ネットワークライセンスでの利用方法
- ・使用にあたっての注意事項

IBM SPSS Statistics ダウンロード<学内のみ>

- ・[SPSS_Statistics_26_Win64bit版 \(ZIP圧縮\)](#)
※Ver27から32bit版の提供はありません
- ・[SPSS_Statistics_26_Mac版 \(DMG形式\)](#)

利点OS等

- ・[詳細はこちら \(外部サイト\)](#)

コンピューター名・ワークグループ名の変更

ウイルス感染を含む種々のトラブルに対して、トラブルの元となったパソコンを特定するために、コンピューター名を以下の命名ルールで設定してください。
またWindowsのパソコンでは学内LANに同一のコンピューター名があると接続できない場合があり、この命名ルールはこの問題にも対応しています。よろしくお願いいたします。

コンピューター名

- ・SZXXXX-YY (XXXX部屋番号、YY連番)

ワークグループ名

- ・XXXX (XXXX部屋番号)

なお全角文字は、使わないでください。

白子キャンパスにおいては
部屋番号にSがつきます。
例SZ100-00
例SZs100-00

固定IPアドレスの申請を行う場合など、上記ルール以外で利用する場合は、申請の際に記載をお願いします。なお部屋や研究室のコンピューター名については各人で管理をお願いします。

- *コンピューター名の変更方法 Windowsの場合、

 - ①スタートボタンを右クリックしシステムをクリック
 - ②コンピューター名とワークグループ名が表示されます。設定の変更をクリックします
 - ④コンピューター名やワークグループ名を入力しOKをクリックします。

設定後は再起動が必要になります
各Verやエディションによって異なる場合もあります。

学内で遠隔講義を行う際の留意点

ZOOMなどについてはICT教育センターでは管理外となりますが、インターネットやネットワークを利用する上で学内で遠隔講義を行う際の留意点をまとめたものになります。

ZOOMは各自が自分のパソコンを使って利用しており、無線ルータなども部屋内で独自に設定されているケースが多く、それらのパソコンやネットワーク機器の性能、インターネットへの接続状態、並びに、バックグラウンドで走るソフトウェアなど、動作が不安定となる要素が沢山ある中で、それらがすべてブラックボックスの状態での原因追及は不可能に近く、絶対的で具体的な解決策を提案することはできません。

- ①学内で無線と有線の両方が使える環境にある場合、可能な限り有線を使ってください。
最近の無線ルータは、有線とほぼ同程度のスピードで処理ができるようになってきていますが、速度と安定性の両面で有線の方が常に有利です。
- ②有線を使う場合、パソコンの無線接続をOffにしてください。
ノートPCは無線が標準装備されています。有線⇄無線の切り替えは、負荷がかかり、不安定要因となります。
- ③ネットワーク構成は可能な限り、シンプルなものに改める。
自宅や研究室において、有線や無線のルータ（HUB）を複数個使って環境整備をされている先生が沢山おられると見えます。複雑になればなるほど機器の故障や古い機械がありそこが原因で遅くなることも想定されます。
- ④利用しているパソコンのウイルスチェックソフトが最新であるか、使用しているOSやドライバが最新であるかなどをチェックする。
ウイルスに感染すると、不要な通信の為にネットワークに負荷がかかることが想定されます。OSやドライバの不具合で本来の性能が出ない場合もあります。
- ⑤有線による接続ができない場合、個人の無線LANアクセスポイントを用意して利用する場合、5GHz帯域のみを利用するように設定してみる。
通常は、2.4GHzと5GHzを自動切り替えで接続可能です。ただ2.4GHz帯の電波は安価であることから実にたくさん家電機器で利用されています。干渉が起こると信号が途切れるので、避けた方が無難です。具体的な方法は機器によって異なりますのでメーカーに問い合わせください。

ZOOMについてはICT教育センターでは対応できませんので教務課に問い合わせください。

NASの利用について

NASはネットワークに接続されたハードディスクです。
NASと直接接続されてなくても、ネットワークで接続されていれば利用でき、便利な面もありますが、リスクもあります。ネットワークに接続されているということは、設定次第では、他の方が利用できる可能性もあるということです。過去には設定が誤っていたことで個人情報や機密情報を漏洩した事例があり、注意が必要です。最近のNASは利便性を高めるため、インターネット上からNASにアクセスできる設定となっている場合があります。さらにアクセス権限を適切に設定していないために、情報漏洩が起きてしまうことがあります。学内でもあってもし学生や本来見えてはいけない方が、設定次第では閲覧・改ざんすることが可能になります。

NASにもOSが搭載されており、このOSのセキュリティホールからウイルスに感染するといったことも想定されます。OSのアップデートやウイルスによって、設定が変更され、秘密情報が漏洩した事例、アクセスできなくなった事例などがあります。

またハードディスクを安全に運用できるRAIDの構成を設定することも可能ですが、NASのRAIDは、本来のサーバーのRAIDより壊れやすく、なおストレージの容量も増えているので、再構成に何十時間かかる事例もあります。RAID5でもあって同様です。

さらにデータを勝手に暗号化されて使えない状態にするランサムウェアに感染することでネットワークドライブの中身を利用できなくなるという事例も学内でも起きています。このような事例からパソコンのハードディスク（HDD/SSD）のバックアップなどはUSB接続などのローカルのHDD/SSDのほうが安全です。

以上、各学科、各課、個人でNASを利用する場合には、下記の点に注意して下さい。

- コンピューター、ネットワーク、情報セキュリティの高度な知識の修得
- 日々のNASに関する動作のチェック、設定の確認
- NASには、漏洩されると困るデータを置かないこと
- 著作権等の違法性のあるデータを保存しないこと

その他パソコンの共有フォルダやネットワークにつながる機器（プリンタ、コピー、メディア）等のも同様になります。

説明内容

■ICT教育センターについて

ICT教育センターについて、ホームページ

■認証サーバーについて（ユーザー名とパスワード）

認証サーバー（ユーザー名とパスワード）

■ネットワークについて

ネットワークの概要、接続方法、注意点、ネットワーク設定
ブラウザ、ウイルス対策ソフト、統計解析ソフト
コンピューター名（ホスト名）・ワークグループ名
学内で遠隔講義を行う際の注意点、NASの利用について

■Microsoft 365（メール等）について

Microsoft 365について、Webメール、メーリングリストについて、
迷惑メール、フィッシングメールについて、アカウントの乗っ取りについて

■コンピューター実習室/講義室のマルチメディア/その他

コンピューター実習室について、コンピューター実習室/図書館/講義室の
パソコンについて、学内LAN（学内ネットワーク認証サービスと無線LAN）
IEEE 802.1X認証の接続方法について、公衆無線LAN、
ICT教育センター申請システムについて、講義室のマルチメディアについて、問い合わせ

Microsoft365（旧称Office365）について

本学では、Microsoft社のクラウドサービスであるMicrosoft365を2021年3月に全学的に導入し、2022年3月末より、**Web版のWord、Excel、PowerPointとOneDriveの利用できるようになり**、本学のメールアドレスを持つ学生・教職員であれば、誰でも無料で利用することができます。

2023/3/6（月）より順次、本学で契約の範囲で利用できる下記のサービスが利用できるようになります。

サービス名としてはSharePoint、Teams、Sway、Forms、Stream、Power Automate、Power Apps、Visio、School Data Sync Yammer等です。**ただしパソコンにインストールして使用するデスクトップアプリは利用できませんので、ご注意ください。**

〇サポートについて：

Microsoft365（旧称Office365）は、様々なサービスの集合体であり、膨大な機能が準備され、そのサービス内容は、絶えず更新されているため、Microsoft365（旧称Office365）の使い方を文書の形にまとめることは不可能です。Microsoftの公式サポートページ <https://support.office.com/> をはじめ、インターネット上には多くの情報が公開されています。自分で情報を収集し、自分なりの活用方法を構築してください。

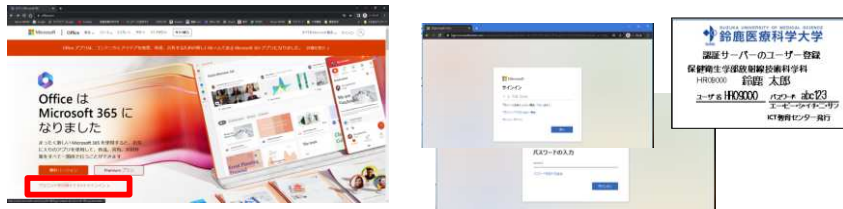
なお、Microsoft365（旧称Office365）のサービスはMicrosoft社が提供するサービスで、ICT教育センターのサービスではありません。そのため、サービス内容に関するお問い合わせ、各種設定に関するご相談、障害発生時の対応等については、サポートできる人材がおらず、対応ができません。すなわち、Microsoft365（旧称Office365）ポータルにサインインした後の利用方法やトラブル等に関する御相談・御質問をお受けすることができません。ご了承下さい。

Microsoft365（旧称Office365）へのサインインができない場合は、学内設定に原因がある場合がありますので、その場合に限り、ICT教育センターにご相談下さい。ただし、個人でMicrosoft365に登録する場合には、大学のアカウント（メールアドレス）を使用して登録すると、区分は大学（組織）になります。アカウントの登録時には間違わないようお願いします。

Office 365 Education は学外で提供されるサービスです。セキュリティやプライバシーについては十分に考慮されていますが、学内のシステムやサービスと同様に考えると、公開してはいけない情報を全世界に公開してしまうや予期しない不具合や問題等が生じる可能性もあります。個人情報等の扱いについてはご注意ください。また今回様々なサービスが利用できることで既存システムとの影響が出る場合があります。その際は、サービスを停止・制限させていただく場合もあります。特に複数名・多人数が関わるものを利用する場合は、学内外の影響等も十分検討・検証を行ってください。

Webメールについて (Microsoft365 (旧称Office365))

サインインページ (<https://www.office.com/>)



- ブラウザを使ってメールを送受信することができます。
- インターネットが使えるところならばどこでも使えます。
- メールアドレスは、各人ごとに割り当てられています。
教員の場合：
ユーザーID@suzuka-u.ac.jp 例：abc@suzuka-u.ac.jp
- このメールは、Microsoft の複数のアカウントで使われているようです。どのアカウントを使いますか?とメッセージが出た場合は、職場および学校アカウントを選択してください。
- 具体的な利用方法については、ICT教育センターのホームページをご確認ください。

25

Microsoft365 (旧称Office365) について

■ 他のメールソフトの利用

普段利用しているメールソフトからMicrosoft365 (旧称Office365) のメールを読み書きすることもできます。ただし、メール受信設定、メール送信設定は、下記のMicrosoft365 (旧称Office365) のものに置き換える必要があります。

メール受信設定

- ホスト名 outlook.office365.com
- プロトコル IMAP over SSL (ポート993)

メール送信設定

- ホスト名 smtp.office365.com
- プロトコル SMTP over TLS (ポート587)

26

メーリングリストについて

本学には、メーリングリストのサービスを用意しています。メーリングリストには全学レベル、学科教員レベル、学科学生・個人レベルなものがあります。メーリングリストの登録・削除については、各メーリングリストの管理者に問い合わせください。

MLリスト名	名称	管理者
kyoin@suzuka-u.ac.jp	教員メーリングリスト	庶務課
svokuin@suzuka-u.ac.jp	職員メーリングリスト	庶務課

MLリスト名	名称	管理者 (各学科の担当者)
hr@suzuka-u.ac.jp	放射線技術科学科メーリングリスト	放射線技術科学科
hn@suzuka-u.ac.jp	医療栄養学科メーリングリスト	医療栄養学科
ht@suzuka-u.ac.jp	リハビリテーション学科メーリングリスト	リハビリテーション学科
hw@suzuka-u.ac.jp	医療福祉学科メーリングリスト	医療福祉学科
ha-m@suzuka-u.ac.jp	鍼灸サイエンス学科メーリングリスト	臨床工学科
to@suzuka-u.ac.jp	臨床工学科メーリングリスト	鍼灸サイエンス学科
ti-m@suzuka-u.ac.jp	医療健康データサイエンス学科メーリングリスト	医療健康データサイエンス学科
pp@suzuka-u.ac.jp	薬学科メーリングリスト	薬学科
nn@suzuka-u.ac.jp	看護学科メーリングリスト	看護学科
he@suzuka-u.ac.jp	救急救命学科メーリングリスト	救急救命学科
bvoin@suzuka-u.ac.jp	桜の森病院メーリングリスト	桜の森病院

上記とは別に学科学生、卒研単位、研究単位等でメーリングリストの申請を行いたい場合は、メーリングリスト申請書を提出してください。

*教職員⇒メーリングリストの送信容量：1OMB

臨床検査学科についても申請見込み、別途配布される教職員アドレス帳についても参考にしてください

27

迷惑メール、フィッシングメールについて

最近、迷惑メールが頻繁に届き、その記載内容も巧妙になってきています。

例えばGoogle、Apple、Facebook、Amazon.com、Microsoft、日本郵便、宅急便、各府県など多くの方が利用されるサービスをかたって迷惑メール、フィッシングメールとして送信されます。

- 知らない人からのメールについては、原則、読まずに無視、又は、破棄することを徹底してください。
- 特に、知っている人からのメールであっても添付ファイルや文中にあるリンクは不用意にクリックしないでください。
- また、ウイルスに感染する危険性が高いことを認識し、日ごろから頻繁にバックアップをとるように心がけてください。

本学では、ファイアウォールでウイルス対策を行い、Microsoftの迷惑メール自動分類や自動検疫を行っています。しかし、これらは、ウイルスパターンファイルを見てその中に該当する事項があれば怪しいとしてはじく仕組みであり、パターンファイルに登録されていないものはすり抜けてきます。また、メールの意味までは確認しておらず、システムで迷惑だと判断しても本当は必要なものであることがあります。このことからシステムで余り厳しくブロックすると情報が届かないことがあり、どちらを重要と考えるかは判断が分かれます。

下記の3つは、ネットワークを利用するものにとつての基本ルールだと考えて対処してください。

誤ってウイルスに感染してしまった場合は、

1. ネットワークから切り離す。
 2. 影響範囲や問題を特定する。
 3. リカバリ方法や対策を講ずる。
- が一般的な手順ですが、わからない場合はICT教育センターに相談してください。

ICT教育センターにはスタッフがいないので、リカバリ作業をすることはできませんが、相談には応じます

28

アカウントの乗っ取りについて

サーバーのログの解析結果から本学が発行しているアカウントが不正に乗っ取られた形跡がありました。普段利用しているアカウントと使用していないアカウントで、一部のアカウントやパスワードがダークサイトに流出した可能性があります。

また年度末年度始めは、新たに採用された教職員や退職される教職員など、人の入れ替わりが多い時期です。学科や課などの組織で使用するアカウントは管理者が不明確になる場合があります。アカウントはMicrosoft365に同期されており、様々なサービスが利用できます。

そのため、アカウントを適切に管理しないと本学のみならず外部にも大きな影響がある場合もあり、アカウントのパスワードの定期的な変更、不要なアカウントの削除申請等のアカウントの管理を適切にしてください。

29

説明内容

■ICT教育センターについて

ICT教育センターについて、ホームページ

■認証サーバーについて（ユーザー名とパスワード）

認証サーバー（ユーザー名とパスワード）

■ネットワークについて

ネットワークの概要、接続方法、注意点、ネットワーク設定
ブラウザ、ウイルス対策ソフト、統計解析ソフト
コンピューター名（ホスト名）・ワークグループ名
学内で遠隔講義を行う際の注意点、NASの利用について

■Microsoft 365（メール等）について

Microsoft 365について、Webメール、メーリングリストについて、
迷惑メール、フィッシングメールについて、アカウントの乗っ取りについて

■コンピューター実習室/講義室のマルチメディア/その他

コンピューター実習室について、コンピューター実習室/図書館/講義室の
パソコンについて、学内LAN（学内ネットワーク認証サービスと無線LAN）
IEEE 802.1X認証の接続方法について、公衆無線LAN、
ICT教育センター申請システムについて、講義室のマルチメディアについて、問い合わせ

30

コンピューター実習室について

コンピューター実習室/図書館/講義室パソコン



- 認証サーバーのユーザー名とパスワードで利用することができます。
- 利用できる場所
千代崎キャンパス コンピューター実習室（3部屋） 図書館、学習室
白子キャンパス コンピューター実習室、自習室、図書館
各キャンパスの図書館、各講義室で利用可能
- 仮想デスクトップ環境で動作しています。

31

- 新しい大学生活の行動ルール（改訂版_2023.3.3）から

4. パソコンが設置してある教室について
5. 附属図書館について（両キャンパス）（一部）

4. パソコンが設置してある教室について
 - (1) パソコンが設置してある教室を使用する前に、以下のようにパソコン機器等の清掃・消毒をした上での利用を心掛けてください。
 - ① 教室付近に設置されたアルコールスプレーを、持参したティッシュペーパーに吹き付ける。
 - ② アルコールを浸したティッシュペーパーで、キーボード、マウスを拭く。
 - ③ 拭き取ったティッシュペーパーは、ビニール袋などに入れ、封をした状態で携帯する。封をしたビニール袋は、下校時にゴミ箱へ捨ててください。
 (注) パソコン等は精密機器のため、直接アルコール等を吹きかけることのないよう、取り扱いには細心の注意を払ってください。
 - (2) 窓や扉は開けたままにし、分散して着席してください。（自備マーク席は使用不可）
部屋の中が混雑するようでしたら、部屋の外でお待ちください。
 - (3) 利用は、試験期間および授業日の平日9時～19時とし、パソコン使用后は、すみやかに退室してください。
 - (4) 以下を利用してください。
千代崎キャンパス_実験・実習棟3階コンピュータ実習室とA講義棟1階グループ学習室
白子キャンパス_3号館2階L-Lab
 - (5) 手洗い・うがい・咳エチケット、そして、常にマスクを着用してください。

5. 附属図書館について（両キャンパス）
 - (1) 分散して着席してください。（自備マーク席、および自備ゾーンは使用不可）
 - (2) パソコンはOPACで蔵書検索・データベース利用・プリンター印刷に限り使用可とします。
(3) 貸出返却の際は指紋を避ける本、学生証・本は手渡しせずカウンターに置いてください。
 - (4) カウンターにお並びの際は、前の人と距離を空けてください。
 - (5) 図書館は紙なので消毒ができません。入・退館時に設置の消毒液を利用の上、各自で予防をお願いします。
 - (6) 手洗い・うがい・咳エチケット及びマスク着用をお願いします。
 - (7) 平日9時～21時、土曜日10時～17時を開館しますが、利用後はすみやかに退館して

32

コンピューター室・情報演習室を講義で利用する際の注意点

- ・コンピューター室・情報演習室は、感染症対策を行ったうえで教員の管理下のもと講義で利用できます。
- ・講義で利用する場合は、全体の案内にあるようにマスクを必ず着用し間隔をあけて着席するとともに換気をかかわらず行ってください。
- ・自習目的の場合は、千代崎キャンパスの 実験実習棟 3F コンピューター実習室やA講義棟 1F グループ学習室、白子キャンパス 3号館 3F L-labを利用してください
- ・利用が終了した場合、窓は必ず閉めていただき部屋の施錠もお願いします。

コンピューター実習室/図書館/講義室パソコンの利用について

コンピューター実習室/図書館/講義室パソコンは仮想デスクトップ環境で動作し、ソフトなど主要な部分はサーバーで実行されます。全体の利用を想定し各人が設定変更をおこなうことをさけるためシャットダウン時、ログオフ時、再起動時、初期の設定にもどるように設定されています。

また仮想デスクトップの切断時には、5分間設定が保持されます。誤って切断してしまった場合、再度接続すれば、そのまま利用できます。

Active Directoryでの統合認証においてユーザレベルでの管理もおこなっており、家庭などとは違った環境になっております。よってユーザーがソフトウェアをインストールしないでください。また、デスクトップなどに保存したデータも削除されます。

保存にあたっては、大学ファイルサーバー（共有フォルダ）やUSBフラッシュメモリ等をご利用ください。

- | | |
|--------------|---------------------------|
| ■利用開始の注意点 | ■利用できるソフトウェア |
| ■利用終了の注意点 | ■CD-ROM/DVD を利用について |
| ■動画モード | ■VMware View Clientのタスクバー |
| ■常設PCの発表者ビュー | ■講義室 画像配信システム |
| ■プリンタについて | ■講義室パソコンのZoom の対応 |

コンピューター実習室/図書館/講義室パソコンの利用について

■利用開始の注意点

パソコンの電源ボタンを押してシステムを起動させ、サインイン（ログイン）すると、VMware View Client というソフトが動き、仮想デスクトップにも自動でサインインします。同じような画面が2回表示されますが、エラーではありません。また、誤って切断してしまった場合はVMware View Client をクリックしてください。



■利用できるソフトウェア

利用できるソフトについてはICT教育センターのHPで確認してください。講義室パソコンにおいては、2016年後期より物理側でもMicrosoft officeが利用できます。ただし、デスクトップおよびドキュメントに保存されたデータは、再起動時またはシャットダウン時に削除されます。仮想デスクトップを利用しない場合は、そのまま切断してください。講義・実習等で利用される場合は半期に一度、設定やソフトの要望を調査し、設定しています。詳細は、別途アナウンスまたは問い合わせください。（教職員のみ）

コンピューター実習室/図書館/講義室パソコンの利用について

■利用終了の注意点

終了時は常設PCの電源ボタンを押して終了してください。

もしくは、仮想デスクトップを×で切断した後、物理側のデスクトップにあるシャットダウンアイコンで終了することもできます。利用終了時には、仮想、物理側両方とも終了してください。

***教卓制御パネルの電源OFFと講義室パソコンの電源は連動していません**



■CD-ROM/DVDの利用について

常設PC本体のCD-ROM/DVD を利用する場合は、メディアを入れた後にデスクトップにある「CD ドライブ接続」アイコンをダブルクリックしてください。メディアの内容が表示されると利用できる状態です。

但し、音楽CD や動画DVD などでは内容が表示されず、使えない場合もあります。

講義室の場合Blu-ray/DVD など音声・動画ファイル利用する場合は、教卓内の左下にあるBlu-ray/DVD プレイヤーを利用してください。必ず事前に確認をお願いします。



コンピューター実習室/図書館/講義室パソコンの利用について

■動画モードについて

2016年後期より動画モードと通常モードを統合しました。
これにより通常モードで動画をみることができます。ただし、ファイルによっては困難な場合もあります。
必ず事前に確認をお願いします。

■VMware View Clientのタスクバーについて

左上のアイコンをクリックすることで常に表示、アイコンを移動した際に表示することができます。

■常設PCの発表者ビュー（スライドショーの際のノート表示）について

常設PCについては、システムの仕様上、利用することができません。物理端末については、起動時に発表者ビューが表示されますので発表者ビューの上部のタスクバーで「表示設定」を選んで、「発表者ビューとスライドショーの切り替え」を選んでください。持ち込みPCについては利用できません。

■講義室 画像配信システムについて

一部の講義室で画像配信システムについて利用できます。
詳細については、ICT教育センターの手順書を確認のうえ利用してください。
手順書をもて不明な箇所がありましたらご連絡をお願いします。

■講義室パソコンのZoomの対応について

2021年2月より、講義室パソコンでZoomが利用できるようになりました。
図書館/実習室のパソコンがZOOMのアプリがインストールされていますが、こちらは、未検証ですので利用しないでください。詳細はICT教育センターのホームページをご確認ください

学内LAN（学内ネットワーク認証サービス/無線LAN）

学内LAN（有線、無線）は、一般的なインターネットとは異なります。
一般的なものよりはセキュリティが高い。そのため利用できないサービスもあります。
詳細はホームページ手順書ネットワークを確認

■学内ネットワーク認証サービス（IEEE802.1X認証/Web認証）

学内ネットワークを利用する際、特定の方以外が利用する場合、認証をしようとして利用できます。
認証については、無線LANにおいては、主にIEEE 802.1X認証を利用していただき、有線LANについてはWEB認証を利用してください。
ただし、両方も認証については、パソコン・スマートフォン等のOSのアップデートにより不具合やセキュリティレベルがあがることで利用できない場合があるので、注意して下さい。

・IEEE 802.1X認証

認証サーバーのユーザー名とパスワードで利用する認証方式です。

・WEB認証

有線LANや172.16.*、*系で固定IPを取得している方、共用パソコンやIEEE 802.1X認証をできないものだけに利用する形にしてください。
ブラウザ起動時にWEB認証にて認証サーバーのユーザー名とパスワードを入力してください。一度ログインすると認証は12時間保持されますがネットワークを切断した場合の認証が求められる場合は、再度認証をお願いします。

WEB認証が利用できる場所でWEB認証画面が表示しないや証明書エラーが表示される場合は、下記アドレス入力してWEB認証画面が表示させることができます。
<http://10.10.10.10/>
特にmacOSでの有線接続時にこのような現状を確認しております。またブラウザやOSのアップデートでも可能性があります。



学内LAN（学内ネットワーク認証サービス/無線LAN）

■無線LANについて

無線LANのSSIDは下記の通りです。

- O1_SUMS⇒IEEE 802.1X認証（5GHz）
- O2_SUMS⇒IEEE 802.1X認証（2.4GHz）
- O3_SUMS⇒WEB認証（5GHz / 2.4GHz）

学内無線LANで固定IPアドレスを利用している方はSSID「O3_SUMS」の切り替えをお願いします。
SSIDのO1_SUMS（5GHz）で接続した方が、通信が安定します。O1_SUMSが表示されない場合は、2.4GHzしか利用できないので、O2_SUMSを利用してください

O3_sums(WEB認証)のパスワードは [] です。SUMS-PO経由で連絡します。
もしSUMS-POを利用できない場合は、関係部署で確認をしてください

また無線LANを利用する場合は、すべての無線LAN機器が更新されていないことや無線通信そのものが様々な原因で利用できない場合が起こると考えられます。実施する前には、事前に検証等を行ってください。

特に、ZOOMやYouTube等を使用し、各人のパソコン・スマートフォンを利用して映像の送受信を教室で一斉に行う場合など、大量の通信を行う場合は、保証しかねます。

■無線LANの利用できる場所

千代崎キャンパス

各講義室、コンピューター実習室、B 講義棟ラウンジ、学生ホール
学生食堂、図書館、学生ラウンジ、JART 1Fホール

白子キャンパス

1号館（各講義室、情報演習室）、3号館（各講義室、自習室）、
4号館、6号館（各講義室、ラウンジ）
学生食堂、図書館、学生ラウンジ、講堂（一部）

IEEE 802.1X認証の接続方法について

Windows用

ネットワーク名(SSID)：O1_SUMSの場合

タスクバーのWi-Fiアイコンをクリックします。→「O1_SUMS」を選び「接続」をクリックします。→
認証サーバーのログインと同じユーザー名(@以降は入力しません)、パスワードを入力し「OK」をクリックします。
→次の画面で「接続」をクリックします。→（Wi-Fiアイコンをクリック）「O1_SUMS」が接続済みと表示されたら接続完了です。



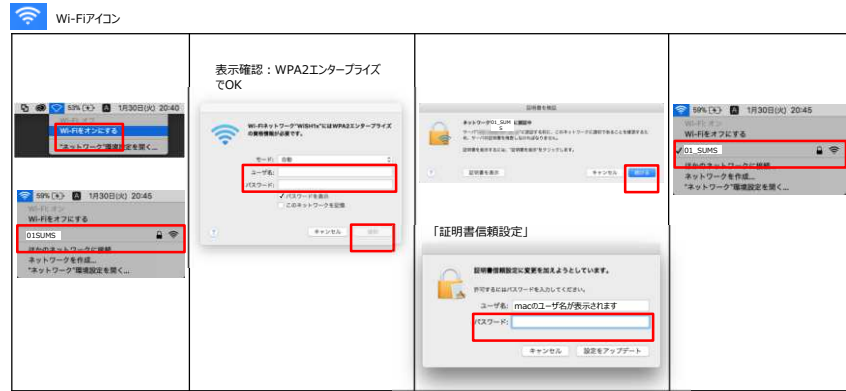
使用OS:Windows 11

有線LANや172.16.*、*系で固定IPを取得している方、共用パソコンやIEEE 802.1X認証をできないものは、WEB認証にて利用してください。

IEEE 802.1X認証の接続方法について

MacOS用

ネットワーク名(SSID) : 01_SUMSの場合
 メニューからのWi-Fiアイコンをクリックします。→「Wi-Fi」をオンにします。→一覧の中の「01_SUMS」をクリックします。→
認証サーバーのログインと同じユーザー名(@以降は入力しません)、パスワードを入力し「OK」をクリックします。→
 次の画面で「続ける」をクリックします。→「(証明書信頼設定)の画面が表示された場合は、お使いのMacのユーザー名とパスワードを入力し「設定をアップデート」をクリックしてください。)
 Wi-Fiアイコンをクリックします。→「01_SUMS」の左にチェックがいたら接続完了です。



使用OS:macOS

有線LANや172.16*, *系で固定IPを取得している方、共用パソコン
 やIEEE 802.1X認証をできないものは、WEB認証にて利用してください。

IEEE 802.1X認証の接続方法について

iOS(iPhone/iPad) 用

ネットワーク名(SSID) : 01_SUMSの場合
 ホーム画面の「設定」をタップします。→「Wi-Fi」をタップします。→Wi-Fiを「オン」にし、一覧の中の「01SUMS」をタップします。→
認証サーバーのログインと同じユーザー名(@以降は入力しません)、パスワードを入力し「接続」をタップします。→
 証明書が出るので「信頼」をタップします。→「01_SUMS」の左にチェックがいたら接続完了です。



使用OS:iOS

有線LANや172.16*, *系で固定IPを取得している方、共用パソコン
 やIEEE 802.1X認証をできないものは、WEB認証にて利用してください。

IEEE 802.1X認証の接続方法について

Android用

ネットワーク名(SSID) : 01_SUMSの場合
 メニュー画面の「設定」をタップします。→「ネットワーク&インターネット」の「Wi-Fi」をタップします。→Wi-Fiスイッチを「ON」にし、一覧の中の「01_SUMS」をタップします。
 →EAP方式に「PEAP」を選択、CA選択に「システム証明書を使用」を選択、証明書のオンライン検証に「検証しない」を選択、ドメイン名に「sz2103.suzuka-u.ac.jp」を入力。
認証サーバーのログインと同じユーザー名(@以降は入力しません)、パスワードを入力後に下部にスクロールし「接続」をタップします。
 →「01_SUMS」の下に「接続済み」と表示されたら接続完了です。Android11の場合フェーズ2認証をMSCHPV2にしないと設定できない場合もあります。

Androidについては、メーカーによって調整を加えたり、Androidをベースに独自に行っている場合もありますので画面や用語などが異なる場合があるのあらかじめご了承ください。もしどうしても難しい場合は、WEB認証を利用してください。



使用OS:Android12

有線LANや172.16*, *系で固定IPを取得している方、共用パソコン
 やIEEE 802.1X認証をできないものは、WEB認証にて利用してください。

公衆無線LAN

au Wi-Fi(公衆無線LAN)

KDDI 株式会社の「au Wi-Fi SPOT」が学内に設置されました。
 同サービス加入者はこのアクセスポイントを使ってインターネットに接続できます。

●利用場所

- 【千代崎キャンパス】
- ・学生食堂(研究厚生棟)
- ・学生ホール(研究厚生棟)
- ・学生ラウンジ(B 講義棟)

【白子キャンパス】

- ・食堂(サビオパートII 白子地上)
- ・談話室(1号館1階)
- ・講堂(ホワイエ)

au契約端末(スマートフォンなど)は
 申込み不要で無料でインターネットに
 接続できます。

●利用方法

au Wi-Fi SPOT の利用法などは

<http://www.au.kddi.com/mobile/service/smartphone/wifi/wifi-spot/>
 をご覧ください。

docomo Wi-Fiサービスの提供終了
 サービス提供終了：2022年3月31日

ICT教育センター申請書システム

ICT教育センターに関する申請書はICT教育センター申請書システムを利用して下さい。学外からでも利用できます。一部の書類は印鑑をしていただいたものを画像化・データ化したうえで添付をお願いします。所属学科長や所属長印鑑がないままについては処理できませんのでご了承ください。複数ファイルがある場合は、圧縮して提出してください。

The image shows a screenshot of the ICT Center application system website. On the left, there is a navigation menu with options like 'ICT教育センター' and '申請書'. The main content area displays the '申請書' (Application Form) section, which includes a link to the 'ICT教育センター申請書システム' (ICT Center Application System). Below this, there is a list of application documents, including 'ICT教育センター申請書システム' and 'ICT教育センター申請書システムの申請書'. A blue arrow points from the application system link to a screenshot of the login page, which has fields for 'ID' and 'Pass' and a 'ログイン' (Login) button. Below the login page screenshot, the URL 'https://sums-af.suzuka-u.ac.jp/ApplySystem/Login' and a note '*IDは@以降は不要です。' are provided.

45

講義室マルチメディアについて

ICT教育センター管理下にあるコンピューター実習室ならびに講義室内のマルチメディアの情報処理装置・設備機器になります。講義室によっては管理外の場所もあります。

鈴鹿医療科学大学 ICT教育センター マルチメディア施設の機器利用規程やICT教育センターのホームページの手順書を参照していただき利用してください。

The image shows a screenshot of the '講義室マルチメディアについて' (About Lecture Room Multimedia) page. It features a list of equipment and their locations, including '講義室マルチメディア説明書(全体的)' (Lecture Room Multimedia Guide (Overall)), '講義室マルチメディア説明書(白子1号館用)' (Lecture Room Multimedia Guide (Shirako 1st Building)), 'プレゼンマウス(ELAP2)説明書' (Presentation Mouse (ELAP2) Guide), 'レーザーポインタ(ELP-G10)説明書' (Laser Pointer (ELP-G10) Guide), 'レーザーポインタ(ELP-G30)説明書' (Laser Pointer (ELP-G30) Guide), '書画カメラ(MO-1W)説明書' (Image Camera (MO-1W) Guide), 'Blu-ray(DMP-BD77)説明書' (Blu-ray (DMP-BD77) Guide), 'Blu-ray(DMP-BD79)説明書' (Blu-ray (DMP-BD79) Guide), 'Blu-ray(DMP-BD85)説明書' (Blu-ray (DMP-BD85) Guide), '講義室画像配信システムについて' (About Lecture Room Image Distribution System), and '講義室パソコンのZoomの対応について' (About Zoom Support in Lecture Room PCs). The locations listed are '千代崎' (Chidaki) and '白子' (Shirako).

トラブル即時対応については、対応が困難な場合がありますのであらかじめご了承ください。

問い合わせ（トラブル・故障・ご意見）
 ・ICT教育センター：ict-centet@suzuka-u.ac.jp
 ・作業依頼書/要望書の提出をお願いします。

46

問い合わせ

■ICT教育センターが管轄する部分の問い合わせ

ICT教育センターのホームページ参照

メール問い合わせ ict-center@suzuka-u.ac.jp

千代崎キャンパス：庶務課

白子キャンパス：白子事務部

■SUMS-PO、ZOOM、learningBOX についての問い合わせ

教務課

白子事務部教務課

47